

2011年7月21日

お客さま各位

セントラル短資FX株式会社
代表取締役社長 松本 一榮

2011年格付評価のお知らせ

セントラル短資FX株式会社（本社：東京都港区）は、本日（7月21日）付
けで株式会社日本格付研究所（以下JCR）から、「企業の包括的な債務返済能力」
を表す長期優先債務格付において「BBB／安定的」との高い評価を得ました
のでお知らせいたします。

（対象）	（格付）	（見通し）
長期優先債務	BBB	安定的

※格付けの概要につきましては、株式会社日本格付研究所（JCR）のホームページをご
参照ください。 <http://www.jcr.co.jp/>

当社は、2007年以降昨年までJCRの格付けにおいて「BBB＋／ネガティブ」
という評価を維持してまいりましたが、2011年につきましては1ノッチ下の「**B
BB／安定的**」の評価を得ました。JCRは、FX業界全体として①競争上スプレ
ッドの引き下げが進んでいること、②本年8月以降レバレッジ25倍規制が実施
されるため、取引の縮小が避けられないこと、などから、収益が厳しい状況に
あるという見方をしております。そうした状況の中で当社については、「預り
残高などでみた事業基盤は業界で上位クラス」にあり、「資本水準は比較的高
い」と分析するとともに、当社はセントラル短資（長期優先債務格付「A-／安
定的」）の重要な子会社であることを評価したうえで、今回は「収益水準低下
に伴い親会社への配当による収益貢献の機能が弱まっている」ことを格付け変
更の理由としてしております。ただし、見通しにつきましては、昨年の「ネガティ
ブ」から今回は「安定的」に変更しております。

当社は、セントラル短資グループ企業として、収益の変動性が高い市況産業
という性格と厳しい競争環境の下におきましても、①取引利便性の向上、②使
いやすく堅固なシステムのご提供、③信頼性の高いコーポレートガバナンスの
推進等を通じ、引き続きお客さま本位の健全なビジネスモデルを推進し、FX
業界におけるトップ格付け維持のため努力してまいり所存であります。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

以 上